平成27年度(2015)

公益財団法人出雲市芸術文化振興財団

事　業　報　告

目　　次

Ⅰ　概況…… 1
Ⅱ　公益目的事業…… 2
1. 芸術文化事業 …… 2
(1) 出雲総合芸術文化祭事業 …… 2
(2) 出雲芸術アカデミー事業 …… 5
(3) 出雲メセナ協会事務…… 8
2. 博物館事業（出雲文化伝承館、平田本陣記念館）…… 9
(1) 展示事業 …… 9
(2) 出雲和文化交流会事業…… １２
(3) 呈茶事業…… １３
(4) 地域芸術文化活性化事業…… １３
(5) 文化財保存公開事業…… １５
(6) その他…… １６
3. 貸館事業…… １７
(1) 概況…… １７
(2) 出雲市民会館…… １８
(3) ビッグハート出雲…… １９
(4) 平田文化館…… １９
(5) 大社文化プレイスうらら館…… ２０
(6) 出雲文化伝承館…… ２０
(7)　平田本陣記念館……２１
(8) 貸館事業資料(館別)…… ２２
Ⅲ　収益事業 …… ２７
1. 貸館事業…… ２７
2. その他事業…… ２７
(1) 物販事業…… ２７
(2) 大社図書館管理事業…… ２７
Ⅳ　理事会及び評議員会の開催状況…… ２８
Ⅴ　組織図…… ３１

平成 27 年度(2015)公益財団法人出雲市芸術文化振興財団事業報告

Ⅰ　概況

出雲市芸術文化振興財団は、平成２５年４月１日に公益財団法人となって以来３年目に入り、芸術文化の振興を目的として公益事業の推進に一層取り組むとともに、法人改革の狙いの一つである「民による公益の増進」を根底に据え、職員の意識改革に努め、規則規程の見直しや、組織の見直し、マネジメントの統合等を進めてまいりました。

こうした取り組みは、芸術文化事業や、博物館事業において、また、貸館事業においてそれぞれ着実にその成果を残してきました。

芸術文化事業において、第２１回を迎えた出雲総合芸術文化祭事業では、次世代鑑賞者の育成のために、こどものためのバレエ劇場「シンデレラ」や、伝統文化の継承発展を目的とした「松竹大歌舞伎」など多彩な事業を展開する一方、出雲芸術アカデミーでは、「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」の施行により文化庁が推進する当該活性化事業に係る補助事業を活用し、芸術文化活動を担い支える人材の育成や、子どもから大人まで多くの市民に楽しんでいただけるよう事業の充実を図るなど、「音楽のまち出雲」の一翼を担ってまいりました。「出雲の春音楽祭」では、オーケストラと日本舞踊の融合や出雲讃歌の上演など、出雲ならではのオリジナルな音楽祭を開催したところであります。

また、博物館事業においては、出雲文化伝承館、平田本陣記念館の両館におけるそれぞれの持ち味とスケールメリットを活かし、「来雲２００年記念　出雲の風外さん」展など連携した企画展示や共同展示などを行い事業の充実に努めてまいりました。

他方、施設管理業務においても、指定管理者として出雲市民会館、ビッグハート出雲、平田文化館、大社文化プレイスうらら館など４つのホール系施設、出雲文化伝承館、平田本陣記念館など２つの展示系施設合わせて６施設の管理とともに大社図書館の施設管理を別途受託し、出雲市の文化施設及び教育施設を管理運営してまいりました。

市における条例改正に伴う平成２７年１０月からの使用料改定にともない、施設予約管理システムの見直しに加えて、新たに各施設毎に施設管理規程（管理マニュアル）を定め、利用料の減免が受けられる場合などを具体的に当財団のホームページに掲載し利用者の利便性向上に努めているところであります。

当財団は、引き続き出雲市における芸術文化の振興、発展に貢献する公益事業を展開するとともに、事業と施設が一体となり、また、それぞれの地域のニーズに柔軟に応え、地域の文化力向上に努めてまいります。

Ⅱ　公益目的事業

１．芸術文化事業

（１）出雲総合芸術文化祭事業

「出雲市芸術文化振興指針」に基づいて、「本物志向と住民参加」をテーマに、優れた芸術作品や芸術家を招致する鑑賞事業や、地域住民が中心となって組織した実行委員会が企画、運営する自主事業を中心に幅広く取り組んでまいりました。

「本物志向」の観点から取り組んでいる鑑賞事業では、特に若い世代の鑑賞能力の育成を目指した次世代鑑賞者育成事業として、親子向けの質の高い二つの事業を展開しました。いずれも全国的に高い評価を得ている公演で、多くの親子連れ、家族連れでにぎわい、若い世代の鑑賞能力の向上につなげることができました。

また、伝統文化の継承発展を目的とした事業では、「松竹大歌舞伎」公演のほか、当財団では初めてとなる出雲伝統芸能プロデュース公演を実施しました。これまで出雲では鑑賞機会の少なかった一流の舞踊家による日本舞踊公演として、その魅力を存分に味わっていただくと同時に、平成２６年度に開設したアカデミー「ジュニア日本文化講座」の１期生が公演のオープニングを飾り、１年間の成果を発表することができました。

この他大衆演芸分野での事業にも取り組み、桂米朝一門落語会をはじめ、子供から大人まで性別を問わず多くの市民に楽しんでいただきました。

その結果、積極的な広報にも努めたことから、ほとんどの事業で入場率、販売率が70％を超え、より多くの市民に質の高い、優れた芸術作品を鑑賞していただくことができ、市民一人ひとりの芸術鑑賞力の向上につなげることができました。

一方、「住民参加」をテーマに地域住民が中心となって運営している自主事業については、平成 27 年度から 3 年間の継続採択を受けた文化庁「劇場・音楽堂等活性化事業」の補助を活用し「出雲の春音楽祭 2016」において日本舞踊とオーケストラの融合や出雲讃歌の上演など、出雲オリジナルの音楽祭を開催し、満員の聴衆から喝さいを博しました。その他、囲碁・将棋フェスティバルや音楽コンクールなど継続的に取り組んでいる事業においても、それぞれの事業で来場者及び参加者へのアンケート調査を実施するとともに、客観的視点での外部評価を含めた事業評価を行い、成果や課題の把握、分析等に努めました。その結果をもとに、事業の趣旨を踏まえつつ、創意工夫によりさらに事業効果が上がるよう改善を図りたいと考えております。

また、工芸展など展示事業にも引き続き取り組むとともに、地域の芸術文化における人材育成の観点から一般市民を対象としたアートマネジメント研修を、事業の企画運営やオペラ、古典芸能などをテーマに様々な分野を対象として多数開催し、多くの市民への研修機会の提供により地域の文化力向上につなげました。併せて人材養成交流事業として職員の先進施設派遣を実施し、マネジメント能力の向上を図りました。

このように事業開催から研修の実施までさまざまな視点から地域の芸術文化振興に取り組んでおり、今後も引き続き常に新しい分野、新しい要素を取り入れながら地域の文化力向上に努めてまいります。

①鑑賞事業

NO	事　業　名・概　要	観客数等	事業費（円）	財　源　内　訳（円）		
				入場料	助成金・雑収入等	指定管理料
1	オペラシアターこんにゃく座 オペラ「ピノッキオ」 7月5日（日）、大社うらら館 出演：オペラシアターこんにゃく座	630人	1,578,908	747,200	770	830,938
2	新国立劇場バレエ団　こどものためのバレエ劇場「シンデレラ」 9月13日（日）、出雲市民会館 出演：米沢唯、井澤駿ほか	941人	11,194,928	3,117,000	3,500,457	4,577,471
3	第26回出雲阿国歌舞伎松竹大歌舞伎 11月20日（金）、大社うらら館 出演：尾上菊之助、市川團蔵、尾上松也、中村梅枝、尾上右近ほか 演目：「教草吉原雀」「魚屋宗五郎」	791人 (2回公演)	8,928,591	5,542,000	26,585	3,360,006
4	桂米朝一門会 10月3日（土）、平田文化館 出演：桂ざこば、桂米團治ほか 人間国宝桂米朝門下による落語会	293人	2,122,103	1,268,000	1,000	853,103
小計		2,655人	23,824,530	10,674,200	3,528,812	9,621,518

②自主事業

NO	事　業　名・概　要	観客数等	事業費（円）	財　源　内　訳（円）		
				入場料・参加料等	助成金・雑収入等	指定管理料
1	将棋フェスティバル 7月26日（日）、出雲弥生の森博物館 プロ棋士による指導対局、 第5回里見香奈杯ジュニア将棋大会 講師：畠山鎮七段、鈴木環那女流二段	対局25人 大会64人	430,894	61,800	－	369,094
2	出雲囲碁フェスティバル 8月1日（土）、大社うらら館 プロ棋士による指導対局、 第13回出雲ジュニア囲碁大会 講師：桑本晋平六段、種村小百合二段	対局15人 大会81人	474,014	56,400	－	417,614

3	第14回いずも音楽コンクール 11月7日（土）、8日（日） ビッグハート出雲 小中学生を対象とした歌唱、弦楽器、ピアノ部門のコンクール	参加135人 入場480人	615,803	135,000	100,002	380,801
4	「わたしのうた」 作詞ワークショップ 9月26日（土）、27日（日） 大社うらら館 講師：宮中雲子	17人	290,608	8,000	－	282,608
5	出雲伝統芸能プロデュース公演 日本舞踊の魅力×箏曲の魅力2015 12月20日（日）、大社うらら館 出演：藤間蘭黄、花柳基ほか 出雲芸術アカデミージュニア日本文化講座受講生成果発表も実施	422人	5,826,951	685,800	1,690,000	3,451,151
6	第14回いずも新春コンサート 1月10日（日）、ビッグハート出雲 クラシックを中心に地元出身の音楽家による新春のコンサート	参加20人 入場441人	409,237	450,200	－	△40,963
7	出雲の春音楽祭2016 3月21日（月・祝）、出雲市民会館 器楽と声楽の祭典に舞踊を加えた自主制作の音楽祭。オケと日舞の融合、「出雲讃歌」等を上演	入場863人	8,678,866	2,044,200	2,016,000	4,618,666
8	第13回サウンドフェスタ大心路 8月30日（日）、ビッグハート出雲 出雲地域で活動する音楽家やダンサーチームによるライブ	参加91人 入場207人	400,000	－	－	400,000
小計		2,861人	17,126,373	3,441,400	3,806,002	9,878,971

③展示事業

NO	事　業　名・概　要	観客数等	事業費（円）	財　源　内　訳（円）		
				入場料・参加料等	助成金･雑収入等	指定管理料
1	平成27年度公募展優秀作品展 2月26日（金）～28日（日） 出雲市民会館 各公募展での優秀作品を展示	277人	181,319	－	－	181,319
2	出雲市美術展第17回工芸展 2月26日（金）～28日（日） 出雲市民会館 一般市民が制作した素材を生かした個性豊かな作品を多数展示	出品18人 入場277人	46,854	18,000	－	28,854
小計		572人	228,173	18,000	－	210,173

④人材育成事業

NO	事　業　名・概　要	観客数等	事業費(円)	財　源　内　訳（円）		
				入場料・参加料等	助成金・雑収入等	指定管理料
1	アートマネジメント人材育成事業 「企画制作コース」 10 月 17 日（土)、18 日（日） ビッグハート出雲 講師：柴田英杞 「オペラ制作コース」 8 月 23 日（日） 出雲市民会館 講師：稲田奈緒美	34 人	218,663	9,500	62,400	146,763
2	職員派遣事業 派遣期間：6 月～12 月（39 日） 派遣先：しいの実シアター 派遣職員：福田幸善		370,076	－	244,565	125,511
小計		34 人	588,739	9,500	306,965	272,274
全体管理費（出雲総合芸術文化祭全体管理経費）			3,245,014	－	2,143	3,242,871
合計		6,122 人	45,012,829	14,143,100	7,643,922	23,225,807

⑤後援に関する実績

地域における芸術・文化の水準を高め、市民に広く芸術・文化の振興を図ることを目的に、出雲市内で企画、実施される催しで、財団が定める後援の要件を満たす場合に名義後援を承諾した。

平成 27 年度後援承諾件数　20 件

(2) 出雲芸術アカデミー事業

開設 10 周年の記念の年を迎えた出雲芸術アカデミーは、平成 27 年度から 3 年間の継続採択を受けた文化庁「劇場・音楽堂等活性化事業」の助成も活用しながら、講座運営、演奏会活動、アウトリーチ活動等「音楽のまち出雲」の推進にむけ、事業の充実・強化を図りました。実施にあたっては、運営委員会、企画会、教授会、指導者会等において検討協議を重ね、特に芸術文化活動の担い手の育成に努めました。

まず、人材育成を行う「音楽院」では、幼児科、本科、別科の 3 つの科、7 つのコース、さらに、平成 26 年度に新設した特別講座のジュニア日本文化講座において安定的な講座運営に努め、延べ 536 人の受講生を指導育成しました。

また、受講料については、アカデミーの安定的な事業運営に向け、適正な受益者負担の観点から見直しました。結果、昨年の受講生 535 人に対し 1 人の増となっていますが、幼児科の新規では親子 2 組 4 人減に留まっているものの、継続では親子 13 組 26 人減となり、値上げによる影響が推測されるところです。

今後は、受講生確保に向け、魅力ある講座となるよう内容の充実を図るとともに、その周知が重要であるとの認識から、夏休みや受講生の募集期間に開催する「体験講座」を有効に活用しＰＲに努めたいと考えています。

一方、演奏会活動では、「出雲フィルハーモニー交響楽団」及び「出雲 Jr. フィル」を中心に 5 つの演奏会を開催し、特に、「出雲 Jr. フィル・プロムナードコンサートⅢ」においては、音楽院 1 期生であり、現在パリで活躍中のヴァイオリニスト村上彩さんによるソロ演奏もあり好評を博しました。また、益田グラントワ開館 10 周年とアカデミー設立 10 周年のコラボによる演奏会は、受講生の初めての遠征会場がグラントワという大きなホールであったにもかかわらず、堂々とした演奏を披露することができ、貴重な体験を通して子どもたちの成長が確認できました。

また、普及啓発としてのアウトリーチ活動は、演奏会場へなかなか来場できない方、音楽芸術に接する機会の少ない方へ、演奏家が直接出向き、生の演奏を届けることで、市民の皆さんに少しでも興味、関心を持ってもらうことを目的としており、平成 26 年度に実施できなかった中学校 1 か所、高齢者福祉施設 8 か所を含め市内 35 か所に出向き、演奏、講座を行いました。その他、より多くの皆さんに楽しんでいただくため、市役所ロビーコンサートの監修・出演、演奏家の紹介及び演奏のコーディネートを行い、アカデミー活動の一層の周知とＰＲを図るよう広報活動に努めました。

今後も引き続き、「音楽のまち出雲」を推進していく中で、新しい魅力づくりのために音楽にとどまらず、邦楽・邦舞等他の芸術文化も積極的に取り入れながら地域に根ざした芸術文化の振興と育成に努めてまいります。

① 講座 （平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月）

科・コース名 講　座　名		対　象	受講者数	回　数	受講料
幼児科・親子ﾘﾄﾐｯｸ		幼児と保護者	172 人(86 組)	年間 20～22 回	月 2,000 円
	リトル	3 歳児	38 人(19 組)		
	マミー＆ミー	4～5 歳児	96 人(48 組)		
	トライ＆ドゥ	6 歳児	38 人(19 組)		
本科			203 人	年間 40～44 回	
	リトミック	小 1～3	24 人		月 2,500 円

	合唱	小 4～高 2	43 人		月 2,500 円
	オーケストラ	小 1～高 2	136 人		
	入門	初心者	29 人		月 5,000 円
	オーケストラ	経験者	107 人		月 3,500 円
別科・合唱/ｵｰｹｽﾄﾗ/邦楽			148 人		
	ｺｰﾗｽﾚﾊﾟｰﾄﾘｰ	18 歳以上	69 人	月 2 回程度	月 2,500 円
	ｵｰｹｽﾄﾗﾚﾊﾟｰﾄﾘｰ		55 人	月 2 回程度	月 3,000 円
	邦楽合奏		24 人	月 1 回程度	月 1,500 円
３科合計			523 人		
特別講座					
	ｼﾞｭﾆｱ日本文化講座	小 1 ～高 2	13 人	月 2 回程度	月 2,000 円
	舞踊アンサンブル		3 人		
	箏曲アンサンブル		10 人		
受講者合計			536 人		

② 演奏会等

NO	事　業　名・概　要	観客数等	事業費（円）	財　源　内　訳（円）		
				入場料	参加費・支援金	補助金等
1	第 10 回ファミリーコンサート （会場：大社文化プレイスうらら館） 開催日：4 月 19 日（日） 内容/本科リトミック・合唱・オケ、別科合唱による演奏	594 人	1,554,247	135,600	420,000	998,647
2	出雲フィルハーモニー交響楽団 第 19 回定期演奏会 (会場:出雲市民会館) 開催日: 7 月 20 日（月・祝） 3 人の作曲家の生誕 150 年の記念イヤーとして、テーマ性のある馴染みやすい曲を演奏	860 人	3,662,165	1,014,400	323,500	2,324,265
3	出雲 Jr.フィル プロムナードコンサートⅢ (会場:大社文化プレイスうらら館) 開催日:11 月 15 日（日） １期生によるヴァイオリンのソロ演奏を含めたジュニア単独コンサート	541 人	2,074,283	542,600	200,000	1,331,683
4	うたなかまこんさーと 2016 (会場:大社文化プレイスうらら館) 開催日: 1 月 31 日（日） 幼児科で学ぶ親子のステージと、講師のステージによるコンサート	395 人	544,362	125,300	70,000	349,062

5	アウトリーチ 音楽と音楽家出前します 2015 会場:保・幼・小・中、福祉施設・学校 開催日:6 月～2 月 講師による演奏を市内の 35 施設で実施	2,318 人	1,078,000			1,078,000
6	出雲 Jr.フィル･ニューイヤー・グラントワ特別公演 (会場:島根県芸術文化センター「グラントワ」) 開催日:1 月 11 日（月・祝） グラントワの開館 10 周年と芸術アカデミーの設立 10 周年のコラボ(主催：グラントワ)	591 人	2,465,776		1,560,000	905,776
合　　計		5,299 人	11,378,833	1,817,900	2,573,500	6,987,433

(3) 出雲メセナ協会事務

事務局を担う出雲メセナ協会については、文化団体を財政支援する支援事業として 14 事業、市内の小学校に芸術家を派遣する芸術家派遣事業の 6 事業をそれぞれ実施しました。

また、芸術文化振興財団との共催事業で、新国立劇場バレエ団 子どものためのバレエ劇場「シンデレラ」、桂米朝一門会を実施し、287 名の会員の皆様にも財団の事業を鑑賞していただきました。

会員は平成 27 年 12 月 31 日現在で 231 会員、639 口で前年度比 2 会員の減となりました。

２．博物館事業（出雲文化伝承館、平田本陣記念館）

博物館事業では（1）展示事業、（2）出雲和文化交流会事業、（3）呈茶事業、⑷地域芸術文化活性化事業（自主事業）、（5）文化財保存公開事業を行いました。展示事業では、市民の皆様や来館者の皆様に日本や出雲地方の優れた芸術文化、歴史を紹介し、講座・教室では伝統文化や美術工芸等に触れていただきながら、あわせて郷土の魅力を再認識していただくことを目標に諸事業を行いました。また出雲和文化交流会事業、地域芸術文化活性化事業では、地域との密接な連携、協働を図りながら事業を推進しました。あわせて博物館諸事業により出雲文化伝承館、平田本陣記念館の施設を十分に活用するよう利用促進に努めました。

展示事業については、伝承館では特別展「華麗なる武家文化」展をはじめとする 6 つの展覧会を行い、本陣記念館では「高橋真琴展」など 5 つの展覧会を開催しました。この内 1 つは 2 館合同開催とした「来雲 200 年記念　出雲の風外さん」展を行いました。両館の観覧者等の総数は 12,816 人でした。

和文化交流会事業では、13 回目となる「出雲和文化まつり」を開催し、茶席、生花展示などのほか、特産品の販売などを行い、広く和文化の発信と普及に努めました。参加者は約 1,200 人でした。

また、地域芸術文化活性化事業（自主事業）では 17 のこども文化教室を開催し、あわせて昨年に引き続き幼稚園 2 園へ邦楽邦舞「ミニ鑑賞会」のアウトリーチを行いそれぞれ好評でした。一般対象では 4 つの講座等を開催して、こども文化教室、一般対象文化講座合計 769 人の参加があり、伝統文化の継承、芸術文化振興を図りました。平成 26 年度からの継続事業「出雲の祝膳」も好評のうちに終了しました。

呈茶事業では両館で 3,380 人の利用があり、茶室等での茶道文化普及に努めました。

文化財保存公開事業では、両館の施設について館長等が説明にあたるなど、計 109 団体 2,354 人の利用がありました。特に本陣記念館での市内小学生対象の民具の解説は好評でした。

【出雲文化伝承館　入館者数】

	開館日数	本館　入館者数			文化工房入館者数
		総数	(内個人)	(内団体)	
平成 27 年度	317 日	75,037 人	(73,601 人)	(1,436 人)	4,098 人

【平田本陣記念館　入館者数】

	開館日数	入館者数
平成 27 年度	311 日	15,336 人

(1) 展示事業

両館同時開催した特別展「来雲 200 年記念　出雲の風外さん」では大本山永平寺、大本山總持寺をはじめ県内外の諸社寺のご協力をいただき充実した内容となり 2 館計 2，679 人の観覧者がありました。なお、本展には芸術文化振興基金の助成（2 館計

2,022,000 円）をいただきました。

このほか伝承館の展示事業では、特別展「華麗なる武家文化」展（平成 26 年度からの継続事業）、特別展「ノリタケ 110 年のあゆみ」（平成 28 年度への継続事業）、企画展「愛刀家所蔵　刀剣展」、「館蔵絵画展」、「出雲の社寺宝物展Ⅱ」を開催しました。

本陣記念館では「高橋真琴展」、「にしまきかやこ絵本原画展」、「古川誠写真展」、「洋画の館蔵品展」を開催しました。これら展覧会の内容は郷土関係のほか、日本の優れた美術工芸、また絵本など広い分野にわたりました。引き続き出雲ゆかりの美術工芸、歴史等の調査研究を進めて、展覧会を企画するよう努めます。

また観覧者の意見を反映したりリピーターを増やすため、アンケートの実施（伝承館 224 枚・本陣記念館 498 枚）や「ご縁カード」（伝承館　発行数 62 枚）を発行するとともに、ホームページ、フェイスブックなどで情報発信するなど集客に努めました。

今後も、博物館事業のミッションと収益のバランスをはかりながら、事業の集中と精選、関連行事の開催などに努め、より魅力ある展覧会事業に努めます。

① 出雲文化伝承館

本年度の展示事業は、特別展 3 回（内 1 回は 2 館同時開催）、企画展 3 回の 6 回を開催し、観覧者等の合計は 7,299 人でした。

展　覧　会　名 展示内容	会　期	観覧者数 () は観覧者に含む	観覧料	観覧料収入
特別展　「華麗なる武家文化」 （平成 26 年度からの継続事業） 高津古文化会館のコレクションより武家の表道具と、奥道具 68 点を展示。	4 月 1 日～ 5 月 17 日 42 日間	640 人 ※26 年度 854 人	一　般 720 円 高校生以下無料	319,660 円
企画展「愛刀家所蔵　刀剣展」 県内を中心に中国地方の愛刀家所蔵の刀剣、鉄砲、鎧などの武具 169 点を展示	6 月 20 日～ 7 月 26 日 32 日間	1,731 人	一般 720 円 高校生以下無料	807,960 円
・据え物切り	6/21、28、7/5、12、19、26	509 人		
・ギャラリートーク	16 回	(455 人)		
企画展「館蔵絵画展」 郷土のゆかりの画家を中心に 43 点を展示。	8 月 1 日～ 9 月 27 日 51 日間	534 人	一般 300 円 高校生以下無料	94,450 円
特別展「出雲の風外さん」展 来雲 200 年を記念した風外本高の顕彰展。豊田市指定文化財を含む 70 点展示。（助成　芸術文化振興基金）	10 月 16 日～ 11 月 29 日 40 日間	1,644 人	一般 720 円 2 館共通 1,000 円	712,520 円

・記念講演会　山下裕二氏　「禅画の系譜－白隠、仙厓、そして風外」	10/25	50 人	高校生以下無料	
・ギャラリートーク	10/18、11/8	(25 人)		
・坊さん茶房	11/8	31 人		
・プレ講演会 ①　島根県曹洞宗第二宗務所　次長 ②　東白寺　次長	7/24 9/23	150 人		
企画展「出雲の社寺宝物展Ⅱ」 一畑薬師、馬木不動尊光明寺、大念寺、塩冶神社、秦家の県指定文化財含む宝物、資料など 60 点を展示。あわせて塩冶秦家の資料報告書を作成しました。(いづも財団　助成)	1 月 9 日～ 2 月 28 日 45 日間	839 人	一般 620 円 高校生以下無料	367,040 円
・講演会　岡宏三氏「塩冶神社の歴史と秦家」	1/31	90 人		
特別展「ノリタケ 110 年のあゆみ」展 明治時代から洋食器を海外輸出したノリタケの華麗な 110 年のあゆみを紹介。ノリタケミュージアムの優品 200 点を展示。	3 月 26 日～ 31 日 5 日間 (28 年度継続事業)	1,081 人	一般 700 円 高校生以下無料	421,150 円
・ギャラリートーク 8 回　ノリタケミュージアムスタッフ	3/26、27	(240 人)		
合　　計	215 日	7,299 人		2,722,780 円
その他事業収入（図録、参加費等）				660,124 円
民間補助金				1,361,000 円
合　計				4,743,904 円

② 平田本陣記念館

2 館同時開催展 1 回を含む計 5 回を開催し、観覧者等の合計は 5,517 人でした。

展　覧　会　名 展示内容	会　期	観覧者数 () は観覧者に含む	観覧料	観覧料収入
「高橋真琴展」 60～70 年代に少女を夢中にさせた少女漫画家・高橋真琴の世界を紹介。123 点を展示。	4 月 4 日～ 6 月 7 日 57 日間	1,523 人	一般 510 円 小中高 200 円	504,020 円
「にしまきかやこ絵本原画展」 『私のワンピース』で著名な西巻茅子の原画など 143 点を展示。	7 月 4 日～ 9 月 27 日 74 日間	2,124 人	一般 510 円 小 中 高 200 円	548,250 円

・ギャラリートーク、サイン会 西巻茅子氏	7/4	(100 人)		
・「わたしのワンピース」をえがいてみよう	会期中開催	(419 人)		
特別展「出雲の風外さん」展 来雲 200 年を記念した風外本高の顕彰展。県内外から 55 点を展示。 (助成　芸術文化振興基金)	10 月 16 日～ 11 月 29 日 39 日間	799 人	一般 620 円 二館共通 1,000 円 高校生以下無料	308,042 円
・ギャラリートーク	10/18、11/8	(16 人)		
・講演会	11/15	(51 人)		
・バスツアー	11/1	5 人		
「古川誠　写真展」 斐川町在住の古川誠氏による神在月、ラフカディオハーンをテーマとした写真、130 点を展示。	12/12～2/7 44 日間	839 人	一般 510 円 高校生以下無料	206,970 円
・朗読コンサート(写真展とのコラボ)	1/23	(45) 人		
「洋画の館蔵品展」 中央作家をはじめ出雲ゆかりの洋画家の作品を中心に 46 点を展示。	3/5～3/27 20 日間	227 人	一般 500 円 高校生以下無料	67,200 円
合　　計	234 日	5,517 人		1,634,482 円
その他収入(図録、物販手数料等)				487,552 円
民間補助金				861,000 円
合　計				2,983,034 円

(2) 出雲和文化交流会事業

平成14年に和文化の普及を目的に発足した和文化交流会との共催で第13回目の出雲和文化まつりを開催し、伝統文化の普及、発信につとめました。本年度は初めて広告料収入を得るなど財源確保に努力しました。

事　業　名	内　　容	参加者数
第 13 回 出雲和文化まつり 11 月 28 日・29 日	① 日本舞踊 箏曲・邦楽演奏 ② 出雲邦楽邦舞連盟師範演奏演舞 ③ こども日本舞踊・こども箏教室発表 出雲邦楽邦舞連盟 ④ 生け花展示 ⑤ こどもいけばな教室作品展示 出雲市華道連盟 ⑥ 呈茶　　表千家 ・不昧流 ⑦ 和菓子職人になろう　出雲菓子協会 ⑧ しじみストラップ作り ⑨ 地元特産品販売 協力　出雲特産品協会、JA しまね他	1,200 人 (前年度 1,700 人)

	⑩　文化講演会「公卿－三條西家－」 講師　三條西堯水氏 実践桜会島根支部協賛	
事業収入（参加券、広告料）計		775,130 円

(3) 呈茶事業

おもてなしとお茶の文化が古くから大切にされてきた出雲において、茶道文化の伝承と普及を図るため伝承館では「松籟亭」で、本陣記念館では「庭園鑑賞ホール」で呈茶事業を行いました。伝承館の本年度の利用者は 2,764 人でした。本陣記念館の利用者は 616 人でした。（呈茶事業収入　伝承館　944,220 円・本陣記念館　190,960 円）

(4) 地域芸術文化活性化事業（自主事業）

①こども文化教室

普段触れることが少ない伝統文化や芸術文化を楽しく学び、関心を深めることを目的に 17 の体験教室を開催し、計 657 人の参加者がありました。

②一般対象文化講座

絵画教室など 4 つの講座等を開催し、計 73 人の参加者がありました。副館長、学芸員が講師となる講座も企画し、好評でした。

③「出雲伝統の祝膳」講座

婚礼、誕生、葬送など人生の節目の行事は、かつては「家」で行われ参集のお客にお祝い、お斎（と）きの食膳でもてなしました。昨年度は出雲屋敷を会場に、「婚礼」のもてなし料理の一部を再現しましたが、本年度は「誕生」を祝う人々の営みを紹介し、江戸時代後期に地元で行われた「誕生の祝膳」を食体験していただき、好評でした。参加者は 39 人でした。

④郷土資料調査活用事業

伝承館では塩冶秦家の資料報告書の作成、本陣記念館では木佐家文書の整理を行いました。

①こども文化教室　②一般対象文化講座　③「出雲伝統の祝膳」講座　一覧

（※印は本陣記念館で開催）

教　室　名	参 加 者	講　師	参加費	備　考
こども箏教室　（通年）	7 人 （のべ 70 人）	出雲邦楽邦舞連盟	月 2,500 円	月 2 回
こども日本舞踊教室 （通年）	3 人 （のべ 29 人）	出雲邦楽邦舞連盟	月 2,500 円	月 2 回
こどもいけばな教室 （通年）	11 人 （のべ 90 人）	出雲市華道連盟・ 小原流	月 1,500 円	月 1 回

やきもの教室	2回　48人	糸賀正和氏ほか	1,000円	（一社）出雲市文化協会助成
やきもの教室（親子）	2回　48人	〃	〃	
水彩画教室	1回　47人	板倉幸昌氏 金築秀俊氏 福田佳史氏	500～700円	
和菓子づくり お抹茶体験教室	1回　21人	出雲菓子協会 表千家	1,000円	
箏・尺八、日本舞踊体験教室	2日間 10人ずつ	出雲邦楽邦舞連盟	500円	
とーんと昔お話会 （出雲地方の民話、わらべ歌）	1回　26人	出雲民話の会	無料	
学校茶道合同茶会	1回　143人	三斎流	こども無料 一般510円	
いけばな教室 クリスマスの花をいけてみよう	1回　17人	出雲市華道連盟・池坊	1,200円	
お箏と踊りミニ鑑賞会（アウトリーチ）	川跡幼稚園 今市幼稚園 計　187人	出雲邦楽邦舞連盟	無料	
注連縄作り教室	1回　17人	大坪弘衛氏ほか	510円	
※親子植物画体験教室	1回　13人	槇野良樹氏	500円	
※しじみストラップ作り教室	1回　20人	山根英美氏	800円	
※親子カレー皿絵付け教室	1回　29人	岩佐昌昭氏	1,000円	
※注連縄作り教室	1回　10人	金山一雄氏ほか	510円	
◆こども文化教室小計	**657人**			
絵画教室	1回　32人	出雲市洋画連盟委員	1,500円 （高校生以下無料）	
和歌　披講講座	4回　21人 （のべ64人）	伝承館副館長	410円	
※掛軸教室	2回　20人	本陣記念館係長他	300円	
出雲伝統の祝膳	39人	後援　島根県日本料理調理技能士会・島根県庖友会	10,000円	
◆一般対象文化講座小計	**112人**			
参加費等合計	1,038,350円			
民間補助金	100,000円			
■収入合計	1,138,350円			

このほか、こども和文化クラブ日本舞踊、箏教室の生徒が　①「出雲の春はひなめぐり」（4 月 4 日　今市　噴水広場）に 5 人、②邦楽邦舞鑑賞会(10 月 25 日　うらら館)に 9 人、③こども芸能大会 2015（11 月 3 日　スサノオホール）に 8 人出演しました。

(5) 文化財保存公開事業

①文化財保存公開

出雲文化の伝統を象徴する伝承館の「出雲屋敷」と「出雲流庭園」、茶室「松籟亭」、「独楽庵」、また本陣記念館の「御成門・御成座敷」と「出雲流庭園」、茶室「悠々庵」の公開と活用を図っていますが、両館とも開館 25 年以上を経過して施設の老朽化が進行しており、年々修繕費が増加しています。館内の建築物や庭園は一体となった落ち着きのある景観を維持する必要があり、大規模な修繕については引き続き市に要望するとともにより一層適正な管理に努めます。

② 団体利用

伝承館では市内の小・中学校、高等学校、専門学校、大学等の利用は 8 回 266 人で、美術の授業や社会見学、初釜等に利用されました。一般対象は文化サークルや外国からの団体、福祉・婦人団体、社会教育団体、事業所などの研修会等において館長、副 館長、次長などが講師となり 29 回 667 人に講話や説明を行いました。

本陣記念館での市内小学校対象の館長による民具解説は好評で、10 校（15 回）606 人の利用がありました。また、老人会、社会教育団体、福祉団体など 62 回、815 人の利用があり幅広い利用促進に努めました。

③ 博物館資料の寄贈

平成 27 年度の伝承館への寄贈作品等は 10 件ありました。

(ｱ)狩野養川院筆　春秋山水図　双幅　(ｲ)森徹山筆　猛虎図　(ｳ)結城素明筆　新緑図　(ｴ)矢田清四郎作　薔薇　(ｵ) 久村焼　染付花鳥山水図角花入　(ｶ)久村焼　染付草花文鉢　(ｷ)松平綱隆筆　白鷹図　(ｸ)松平綱隆・養法院合作　四季絵詞巻子　(ｹ)堀江友声筆　梅下鴛鴦図　(ｺ)油絵用高級額縁

今後も貴重な文化財や美術工芸品などの博物館資料を充実させて参ります。伝承館は開館 26 年となり収蔵庫が狭隘となったため、保管については出雲市と相談しながら資料管理を行います。

④ 収蔵資料の貸出・特別利用

収蔵品の貸出や特別利用（熟覧、撮影、写真貸出等）等を行い、その適正な活用と管理に努めました。

【伝承館】

期間・期日	資料貸出・特別利用	貸出先・調査者等	資料名等
7 月 15 日	印刷物掲載写真使用	東京大学東洋文化研究所	「出雲の福の神」掲載物
8 月 30 日	テレビ撮影	(株)アルテミスビュースカイ	館内撮影
12 月 1 日	印刷物掲載写真使用	島根県観光連盟	白糸威鎧（日御碕神社）
12 月 22 日～ 3 月 2 日	資料貸出	島根県立美術館	横山黄仲祥　山水図 〃　劉阮天台図 中林竹渓　竹陰洗馬図

【本陣記念館】

8 月 5 日～ 12 月 25 日	資料貸出	松江歴史館	前原一誠・奥平謙輔 漢詩双幅
1 月 29 日	資料撮影	八雲会	和田悠成　小泉八雲像

⑤収蔵庫等の燻蒸、消毒

両館の収蔵庫、展示室等の燻蒸、消毒を行い適正な管理に努めました。(伝承館 9 月～10 月、本陣記念館 10 月・3 月)また、トラップによる害虫調査を行い虫害予防に努めました。

(6) その他

①第 24 回早春の茶会（共催事業）

伝承館恒例の茶会で、茶道各流派の協力により開催しました。

参加者は 1,250 人で早春の伝承館で充実したひとときをお楽しみいただきました。

事 業 名	内　　容	会　　期	参加者数
第 24 回 早春の茶会	伝承館恒例の茶会。三斎流、不昧流不昧会、表千家、裏千家の協力を得、伝統文化の正しい理解と地域文化の振興に努めた。	平成 28 年 3 月 26 日･27 日 (2 日間)	1,250 人 (前年度 1,106 人)

②講演会

「文化の花開く出雲の創生」　4 月 25 日　講師　澄川喜一氏　60 名　縁結び交流館

主催　世界連邦・出雲フォーラム

３．貸館事業

(1)　概況

出雲市民会館、ビッグハート出雲、平田文化館、大社文化プレイスうらら館、出雲文化伝承館、平田本陣記念館の六つの文化施設について、昨年度に引き続き出雲市の指定管理者として施設の管理運営を行いました。

管理運営にあたっては、利用者とのコミュニケーションを深めながら施設の特性や地域性を活かした貸し出し等を提案するなどご要望にお応えし、また、施設設備の老朽に伴う修繕、改修にも即応しつつ、適切な維持管理に努めてまいりました。

このようななか、平成２７年度の貸館事業全体としては、利用料収入は102,105,387円、対前年比9,880千円余り増加しました。その主な増加要因は、平成２７年１０月から施行された条例改正による利用料金の改定及び大型ショッピングモールの開店準備にともなう会議室利用の増などによるところです。

また、全施設を通した利用人数は、350,019 人であり、対前年度比 32,000 人余り減少し一昨年度並みの利用人数になりました。施設の貸出し状況については、大社文化プレイスうらら館、平田文化館、出雲市民会館などの利用者が増加する一方で、前年度に開催された「山本二三展」のような大規模利用がなくなった出雲文化伝承館や、利用料金改定にともない月謝を徴収する各種教室が少なくなったビッグハート出雲でそれぞれ利用者が減少し、全体として減少したところです。

他方、市内の中学校、高等学校の吹奏楽部、合唱部などの利用も活発であり、当財団としても、公益財団法人として、学校教育の一環としての利用については施設、設備利用料金の５割を減免し、ご期待にお応えするとともに、「音楽のまち出雲」の推進に大きく貢献しているところです。

それぞれの施設の貸出しの状況については、次の（２）以下に記載するところですが、「貸館事業」としては、芸術文化振興事業及び博物館事業の事業実施舞台として、芸術文化団体等が行う発表会・講演会及び練習等に広く一般市民に貸し出し、芸術文化の振興及び伝統文化の伝承に寄与する「公益目的事業」と営利を目的とする大ホール等の利用や物販等の利用のために貸出しする「収益事業」があります。

その割合は、概ね８割が「公益目的事業」、残り２割が「収益事業」に分類され、その収支は次の通りです。（公益財団法人認定申請における過去の利用実績分析による。）

貸館事業の収支状況　　（単位：円）

		収　　入	費　　用	収支差額
貸館事業	公益目的事業	241,244,762	236,785,432	4,459,330
	収 益　事業	68,051,492	59,812,060	8,239,432
	合　　計	309,296,254	296,597,492	12,698,762

(2)　出雲市民会館

出雲市民会館は出雲市のメインホールとして、また県内でも有数の高い専門性を備えた劇場として様々な事業が行われました。当財団が行いました出雲総合芸術文化祭事業では、新国立劇場バレエ、出雲の春音楽祭などの会場として、また音楽のまち出雲にふさわしく市内の高校、中学校の吹奏楽・合唱部、出雲吹奏楽団をはじめ各種楽団の演奏会の会場として、その他コンサート、演劇、式典、講演会、研修会と多くの方々にご来場いただきました。

その結果、利用者数は大ホールが 81,797 人で前年度比 1,232 人、1.5%の増となり、施設全体では、125,538 人となり、同じく 3,565 人、2.9%の増となりました。

利用料収入につきましては 43,222 千円となり過去１０年で最高の利用料があり、前年度に比べ 4,372 千円、11.3%の増収となっております。

この要因は、上半期につきましては夏の大きなイベントとして定着しております全日本吹奏楽コンクール島根県大会の会場となったことによる増額です。また、下半期につきましては、平成２７年１０月から施行された条例改正による利用料金の改定に伴う増額、加えて近隣に最近開店した大型ショッピングモールの開店準備のため会議室等の利用回数が軒並み増加したことによる増額です。

年間を通しても、利用件数・利用者は増加しており、今後とも大ホールをはじめ会議室等の利用者のニーズを考慮した施設の利用方法の提案や、ホームページの充実等情報提供を行い、効果的に利用していただけるよう努めてまいります。

(3) ビッグハート出雲

ビッグハート出雲では、芸術文化活動のほか、立地や利便性の良さから会議や研修にもご利用いただいております。

平成２７年度の利用者数は 94,603 人で前年比 10.1%の減となりました。また、利用回数も前年度より 7.7%減少し 3,688 回になりました。

減少が大きいのは黒のスタジオ、練習室、文化サロン等です。これは、市条例改正による利用料金の引き上げにともない月謝を徴収する各種教室が少なくなった影響が大きいためと考えられます。一方、白のホールでは、利用回数が 9.6%増加しました。

利用料金は、前年比 14.1%増の 3,739 千円増額し、3,000 万円を超えました。このうち白のホールは、58.1%増の 1,375 千円増額しました。この要因は、利用料金の改定、白のホールの利用回数の増加だと考えています。

自主事業については、平成 27 年度も地域芸術文化活性化事業として実施しました。これまでは、アートギャラリーを利用した作品展示を主に行ってまいりましたが、初めて白のホールを利用し、出雲芸術アカデミーの協力のもと「ビッグ・ハートフル・コンサート 2015」を 2 部構成で開催しました。

0 歳児から入場できる「はじめてのオーケストラ」と本格的なオーケストラの演奏会が堪能できる「ミニオーケストラの大冒険」計約 650 人の多数の来場者がありました。

今後も施設、設備器具などの特徴や利用方法の説明など丁寧な対応に努めてまいります。

(4) 平田文化館

平田文化館は地域に根ざした文化交流の場として、コンサート、講演会、展示会及び会議等に広くご利用いただいています。

また、文化の向上を図るため雲州平田文化協会及び加盟する２３団体の活動を支援し、文化館を主会場としたイベント等を開催することにより地域の文化の中核施設としての役割を果たしてまいりました。

利用回数、利用者数はいずれも近年減少傾向でしたが、会議室等の利用回数増による利用回数が前年度比 5.0%増、大ホールの利用者が増えたことによる利用者数が前年度比 13.9%増となりました。

また、年度中途での利用料金改定もあり、文化館全体の利用料収入は 7,503 千円で、前年度比 288 千円、4.0%の増収となりました。

今後とも、多目的に利用できる大ホールの特徴を生かし、また利用者の意見も取り入れながら更なる利用の促進に努めてまいります。

(5)大社文化プレイスうらら館

うらら館では、地域に根ざした親しみのある施設運営を目指し、音楽会、講演会など様々な文化活動の拠点としての役割が果せるよう管理運営を行いました。

また、大社地域の芸術文化の更なる振興のため、関係団体が行う芸術文化活動への支援として、継続開催されている『たいしゃ芸術文化祭』の調整支援を行うとともに、地域活動の拠点としてのうらら館の利用促進に努めてまいりました。

今年度における施設の利用状況は、だんだんホールの利用者数が 42,366 人で前年比 6,234 人、17,2%の増、ごえんホールの利用者数が 7,245 人で前年比 187 人、2,6%の増となり、全体としては 6,688 人の増で 53,018 人となりました。

この状況を利用回数で見ると、だんだんホールが 159 回で前年比 8,1%増、ごえんホールが 133 回で 3,9%の増、会議室は 360 回で 1,9%の増となりました。

その結果、利用料収入合計は、15,900 千円で、前年度より 2,387 千円、率にして 17.6%の増収となりました。これは、前期は遷宮関連の事業が減り減収となりましたが、後期は周年事業など例年にない事業、イベントの新規開催や他施設からの新規の利用者の増加などが考えられ結果的にこのような増収となりました。今後も地域の文化活動の拠点として利用されるよう努めます。

また、10 月から利用料金が改定されたことに伴い、安価になる利用方法について質問を数多く受けましたが、丁寧な説明に心掛け、理解を求めることに努めてまいりました。

駐車場に関しては、出雲大社正遷宮の影響は薄らいできてはいるものの、年間を通して多くの県外の観光客が訪れ賑わうとともに、うらら館周辺駐車場も混雑いたしました。敷地内に施設利用者のみ利用の表示をしたり、事前周知を徹底するなど混乱が避けられるよう、今後とも駐車場対策は関係機関とも連携をとり、少しでもスムーズな対応が出来るよう配慮してまいります。

(6) 出雲文化伝承館

出雲文化伝承館の貸館事業においては、縁結び交流館をはじめ出雲文化工房、出雲屋敷、茶室「松籟亭」など、それぞれの施設が持つ特色を活かした活用を図るべく、施設の利用促進に努めました。

この結果、貸出回数は前年度より 96 回増加し合計 1,058 回になりました。一方で利用料金収入は 4,828 千円となり、前年度比△829 千円、14.7%の減収となりました。

減収の主な要因は、平成 27 年度は、前年度に開催された「山本二三展」のような大規模な利用がなく利用人数が減少したためによるものです。

なお、本館展示室については平成 27 年度の貸出利用はありませんでしたが、6 つの特別展を開催して多くの方々に観覧いただきました。

また、その他の施設では、出雲流庭園の利用（婚礼前撮等）が前年度に比べ 30 件 19.2%増、同様に出雲文化工房陶芸窯が 11 件 23.9%増、出雲文化工房実習室が 50 件 49.5%増と順調に増加しています。縁結び交流館についても 48 件 9.7%増となっています。

貸出施設の利用者の総数は延 30,614 人となり、前年度比△36,723 人、54.5%の減少となりましたのは、利用料金収入と同じ要因によるものです。

当館は開館より 25 年を経過し、施設・設備の老朽化も見られ維持費も増加傾向にあります。日常点検・整備のほか、優先順位をつけて修繕を行い、安全で快適な施設の維持を図っています。

平成 27 年度においては、10 月から利用料金の改定が実施されました。施設を継続して利用されるお客様の確保、新規利用の開拓など影響を抑えるべく全職員で取り組んでいます。

利用者の減少が引き続き懸念されるため、丁寧な対応・説明を心がけ引き続きお客様に気持ちよく利用いただけるよう努めるほか、新たなお客様を増やすよう方策を進めてまいります。

(7) 平田本陣記念館

平田本陣記念館の貸館について、本館・展示館・茶室などそれぞれの施設が持つ特色を活かした活用を図るべく、施設の利用促進に努めましたが、前年度より、利用人数・利用料収入はそれぞれ 413 人、78,863 円の減少となりました。

その理由として、イベント開催の減少や縮小などがあげられます。

今後、利用者増加対策としては、丁寧な対応・説明を心がける事はもとより、貸館としての情報提供を積極的に行い、新たな利用者を増やすよう努めてまいります。

(8)貸館事業資料

出雲市民会館

平成27年度年間利用回数・利用人数・利用料金の状況

	利用回数（回）			利用人数（人）			利用料金（円）		
	H27年度	H26年度	比較	H27年度	H26年度	比較	H27年度	H26年度	比較
大ホール	180	184	△ 4	81,797	80,565	1,232	9,584,998	8,214,174	1,370,824
楽屋	389	361	28				1,184,677	732,946	451,731
展示室	97	104	△ 7	3,680	3,197	483	1,754,311	1,536,312	217,999
202多目的室	242	214	28	4,342	3,676	666	2,298,625	1,993,311	305,314
301会議室	274	242	32	19,911	18,159	1,752	4,789,695	3,620,294	1,169,401
302研修室	246	214	32	7,317	7,138	179	2,529,854	2,425,148	104,706
303研修室	204	179	25	755	992	△ 237	728,402	484,579	243,823
304学習室	282	269	13	4,483	5,177	△ 694	2,064,942	1,996,520	68,422
305学習室	261	225	36	3,253	3,069	184	1,900,917	1,685,470	215,447
冷暖房料							5,367,670	5,645,351	△ 277,681
設備器具							11,018,500	10,516,038	502,462
合計	2,175	1,992	183	125,538	121,973	3,565	43,222,591	38,850,143	4,372,448

平成27年度大ホール月別催し物開催数

（単位＝回）

区分＼月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
会議、大会、講演会他	4	5	1	0	5	5	3	3	1	1	6	4	38	39
発 表 会（吹奏楽、合唱他）	2	4	3	4	1	1	9	7	7		1	2	41	50
コ ン ク ー ル（吹奏楽、合唱他）				2	2								4	3
コ ン サ ー ト（歌謡、ﾎﾟｯﾌﾟｽ、演歌他）	1	1	2			1	4	2	2				13	9
コ ン サ ー ト（クラシック）			2	3	2							7	14	12
伝統芸能、古典、舞踏他						2							2	4
演劇、ショー、映画				1				3	3			1	8	9
練　　習	1	2	4	18	18	2	5	1	7		2		60	58
そ の 他													0	0
合　　計	8	12	12	28	28	11	21	16	20	1	9	14	180	184
休 館 日（日）	1	1	1	1	1	1	1	1	3	4	1	1	17	17
工 事 等（日）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	81
稼 働 日 数（日）	8	12	11	20	26	11	18	15	18	1	8	12	160	161
稼　働　率	27.6%	40.0%	37.9%	66.7%	86.7%	37.9%	60.0%	51.7%	64.3%	3.7%	28.6%	40.0%	45.8%	46.3%

出雲文化伝承館

平成27年度年間利用回数・利用人数・利用料金の状況

		利用回数（回）			利用人数（人）			利用料金（円）		
		H27年度	H26年度	比較	H27年度	H26年度	比較	H27年度	H26年度	比較
出雲屋敷		76	76	0	3,398	3,353	45	797,628	933,392	△ 135,764
出雲流庭園		186	156	30	2,443	2,164	279	421,480	342,324	79,156
松籟亭		44	54	△ 10	2,951	3,742	△ 791	515,430	657,323	△ 141,893
本館展示室		0	33	△ 33	0	20,370	△ 20,370	0	781,698	△ 781,698
文化工房	陶芸窯	57	46	11	540	247	293	185,479	149,990	35,489
	実習室	151	101	50	2,039	1,016	1,023	126,904	68,736	58,168
縁結び交流館		544	496	48	19,243	36,445	△ 17,202	2,234,444	1,805,857	428,587
時間外使用		－	－	－	－	－	－	－	－	－
冷暖房料		－	－	－	－	－	－	338,558	695,055	△ 356,497
設備器具		－	－	－	－	－	－	208,689	223,275	△ 14,586
合計		1,058	962	96	30,614	67,337	△ 36,723	4,828,612	5,657,650	△ 829,038

主な施設貸出例	
出雲屋敷	茶会、百人一首、華展、こども和文化教室、結婚披露宴ほか
出雲流庭園	婚礼前撮ほか
松籟亭	茶会、香会ほか
文化工房	陶芸、そば打ち、書道、学習会、会議、研修、こども和文化教室ほか
縁結び交流館	会議、研修、講演会、音楽会、作品展覧会、ダンス、着物展示会、展示商談会ほか

平田本陣記念館

平成27年度年間利用回数・利用人数・利用料金の状況

	利用回数（回）			利用人数（人）			利用料金（円）		
	H27年度	H26年度	比較	H27年度	H26年度	比較	H27年度	H26年度	比較
本館	7	4	3	2,315	1,704	611	134,784	119,784	15,000
展示館	10	14	△ 4	2,803	3,948	△ 1,145	153,958	317,800	△ 163,842
茶室	4	1	3	52	21	31	4,670	2,570	2,100
撮影	10		10	90		90	2,000		2,000
設備器具貸出のみ			0			0	65,879		65,879
合計	31	19	12	5,260	5,673	△ 413	361,291	440,154	△ 78,863

主な施設貸出例	
本館	イベント・夏休み子ども教室ほか
展示館	美術展、作品展、講演会ほか
茶室	会合・掛軸教室ほか
撮影	婚礼前撮り
器具貸出	平田地区コミュニティセンター等パネル貸出

ビッグハート出雲

平成27年度年間利用回数・利用人数・利用料金の状況

	利用回数（回）			利用人数（人）			利用料金（円）		
	H27年度	H26年度	比較	H27年度	H26年度	比較	H27年度	H26年度	比較
白のホール	217	198	19	34,374	31,286	3,088	3,740,129	2,365,000	1,375,129
控室	331	265	66			0	420,841	239,001	181,840
アートギャラリー	90	99	△ 9	8,264	12,040	△ 3,776	1,737,536	1,501,462	236,074
茶のスタジオ	361	389	△ 28	14,765	15,391	△ 626	2,920,705	2,479,857	440,848
黒のスタジオ	299	393	△ 94	9,756	11,114	△ 1,358	2,483,630	2,357,450	126,180
スタッフ控室	446	476	△ 30	2,626	3,446	△ 820	1,207,355	927,943	279,412
会議室	407	434	△ 27	6,513	6,632	△ 119	2,086,069	2,068,213	17,856
レセプションスペース	250	261	△ 11	7,001	7,678	△ 677	1,488,111	1,493,346	△ 5,235
練習室	711	785	△ 74	1,938	2,128	△ 190	795,980	871,950	△ 75,970
文化サロン	271	356	△ 85	7,142	12,336	△ 5,194	916,174	836,675	79,499
応接室	305	339	△ 34	2,224	3,185	△ 961	1,240,297	1,154,840	85,457
冷暖房料			0			0	2,820,837	2,806,635	14,202
設備器具			0			0	8,431,569	7,447,531	984,038
合計	3,688	3,995	△ 307	94,603	105,236	△ 10,633	30,289,233	26,549,903	3,739,330

平成27年度白のホール月別催し物開催数

（単位＝回）

区分＼月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
会議、大会、講演会他	4	6	8	7	6	4	14	9	2	7	6	5	78	70
発 表 会（吹奏楽、合唱他）	4		1	4				2	1	1	4		17	16
コ ン ク ー ル（吹奏楽、合唱他）							1	2	1				4	4
コ ン サ ー ト（歌謡、ﾎﾟｯﾌﾟｽ、演歌他）					1		1	1	1	1			5	5
コ ン サ ー ト（クラシック）	2	3	1	1	3	3	2	3	2	1	2	4	27	20
伝統芸能、古典、舞踏他	1								1				2	4
演劇、ショー、映画	1				1	1	1	3	1			5	13	5
練　　習	3	4	5	9	16		6	6	5	6	5	3	68	69
そ の 他		1	2										3	5
合　　計	15	14	17	21	27	8	25	26	14	16	17	17	217	198
休 館 日（日）	1	1	1	1	1	1	1	1	4	4	1	1	18	18
工 事 等（日）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
稼 働 日 数（日）	15	13	15	20	19	8	21	22	13	13	15	14	188	178
稼　働　率	51.7%	43.3%	51.7%	66.7%	63.3%	27.6%	70.0%	75.9%	48.1%	48.1%	53.6%	46.7%	54.0%	51.3%

平田文化館

平成27年度年間利用回数・利用人数・利用料金の状況

	利用回数（回）			利用人数（人）			利用料金（円）		
	H27年度	H26年度	比較	H27年度	H26年度	比較	H27年度	H26年度	比較
プラタナスホール	89	103	△ 14	27,687	22,818	4,869	3,356,599	3,362,731	△ 6,132
小ホール	78	86	△ 8	5,414	4,234	1,180	733,890	687,445	46,445
会議室1	131	111	20	3,177	3,203	△ 26	778,757	528,622	250,135
会議室2	58	49	9	2,810	2,625	185	360,829	279,607	81,222
和室1	50	46	4	683	1,464	△ 781	156,269	120,200	36,069
和室2	41	40	1	896	1,299	△ 403	139,260	125,923	13,337
応接室	60	48	12	319	347	△ 28	132,158	139,063	△ 6,905
冷暖房料			0			0	652,596	660,259	△ 7,663
設備器具			0			0	1,193,129	1,311,254	△ 118,125
合計	507	483	24	40,986	35,990	4,996	7,503,487	7,215,104	288,383

平成27年度プラタナスホール月別催し物開催数

（単位＝回）

区分＼月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
会議、大会、講演会他	2	2	5	2		2	2	1		1	1		18	35
発 表 会（吹奏楽、合唱他）						1	2						3	4
コ ン ク ー ル（吹奏楽、合唱他）													0	2
コ ン サ ー ト（歌謡、ﾎﾟｯﾌﾟｽ、演歌他）	1			1			2	4	2	1		2	13	8
コ ン サ ー ト（クラシック）													0	2
伝統芸能、古典、舞踏他							1				1		2	2
演劇、ショー、映画								1					1	4
練 習	1	1				2					1	1	6	15
そ の 他	1	7	6	4	1	6	8	5	1	1	1	5	46	31
合 計	5	10	11	7	1	11	15	11	3	3	4	8	89	103
休 館 日（日）	3	4	5	4	4	5	4	4	7	7	4	5	56	58
工 事 等（日）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
開 館 日 数（日）	27	27	25	27	27	25	27	26	24	24	25	26	310	307
稼 働 日 数（日）	5	10	11	7	1	11	15	11	3	3	4	8	89	103
稼 働 率	19%	37%	44%	26%	4%	44%	56%	42%	13%	13%	16%	31%	29%	34%

大社文化プレイスうららら館

平成27年度年間利用回数・利用人数・利用料金の状況

	利用回数（回）			利用人数（人）			利用料金（円）		
	H27年度	H26年度	比較	H27年度	H26年度	比較	H27年度	H26年度	比較
だんだんホール	159	147	12	42,366	36,132	6,234	3,971,894	3,015,886	956,008
楽屋	372	308	64				536,019	418,922	117,097
ごえんホール	133	128	5	7,245	7,058	187	2,122,243	1,799,881	322,362
第1会議室	157	138	19	2,738	2,370	368	540,015	391,052	148,963
第2会議室	114	129	△ 15	271	365	△ 94	389,535	358,428	31,107
第3会議室	89	86	3	398	405	△ 7	592,320	508,801	83,519
だんだんテラス他	8	1	7	0	0	0	19,894	1,233	18,661
冷暖房料							1,263,387	1,073,278	190,109
設備器具							6,464,866	5,944,838	520,028
合計	1,032	937	95	53,018	46,330	6,688	15,900,173	13,512,319	2,387,854

＊第1会議室、第2会議室を同時に利用された場合の利用人数は、第1会議室に計上しています。

平成27年度だんだんホール月別催し物開催数

（単位＝回）

区分＼月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
会議、大会、講演会　他		4	3		2	5	3	4	2		2	3	28	30
発　表　会（吹奏楽、合唱他）	4		4	3	1	1	8	8	9	5	3	5	51	48
コ　ン　ク　ー　ル（吹奏楽、合唱他）													0	0
コ　ン　サ　ー　ト（歌謡、ポップス、演歌他）				1									1	2
コ　ン　サ　ー　ト（クラシック）			2						1				3	5
伝統芸能、古典、舞踏他							2	2	3		1		8	3
演劇、ショー、映画		2		1	1		2	2		4	1		13	15
作品展示													0	0
練　　習	2	3	2	17	14		1		3		2	1	45	38
そ　の　他					1	4	2	3					10	6
合　　計	6	9	11	22	19	10	18	19	18	9	9	9	159	147
休　館　日（日）	4	4	5	4	5	4	4	5	7	7	5	4	58	57
工　事　等（日）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
開館日数(日)	26	27	25	27	26	26	27	25	24	24	24	27	308	308
稼働日数(日)	6	9	8	16	15	9	17	21	15	8	9	9	142	131
稼　働　率	23.1%	33.3%	32.0%	59.3%	57.7%	34.6%	63.0%	84.0%	62.5%	33.3%	37.5%	33.3%	46.1%	42.5%

Ⅲ　収益事業

１．貸館事業

収益事業に係る貸館については、営利を目的とするホールの利用や、物販等のための利用であり、その概況や施設別の状況は、Ⅱ公益目的事業　３．貸館事業において一括して記載しています。

２．その他事業

(1)　物販事業

ア、平田本陣記念館

利用促進のため企画展示等の受託物販売や図録等を販売し、売上は 65,609 円となりました。

イ、大社文化プレイスうらら館

貸館利用促進のため、切手類や自販機による飲料を販売し、売上は 738,275 円となりました。

(2)　大社図書館管理事業

出雲市立大社図書館は、大社文化プレイスうらら館との合築、複合施設であることから、その施設管理について、施設・設備管理、警備等の業務の一括管理や光熱水費、損害賠償保険料などの一括支払い、消耗品の交換・補充等を受託し、費用は、面積に応じて受託費として収入に計上しております。

Ⅳ　理事会及び評議員会の開催状況

〈第９回理事会（書面表決）〉

開催年月日：平成 27 年(2015)4 月 1 日(水)

1. 議題

(1)第１号議案　理事長選定の件

(2)第２号議案　事務局長承認の件

〈第１０回理事会〉

開催年月日：平成 27 年(2015)5 月 11 日（月）

開 催 場 所：出雲市民会館３０２研修室

1. 議題

(1)第１号議案　平成２６年度(2014)公益財団法人出雲市芸術文化振興財団事業報告の承認について

(2)第２号議案　平成２６年度(2014)公益財団法人出雲市芸術文化振興財団収支決算の承認について

(3)第３号議案　平成２７年度(2015)定時評議員会の開催について

(4)第４号議案　公益財団法人出雲市芸術文化振興財団副理事長の選定について

(5)第５号議案　公益財団法人出雲市芸術文化振興財団常務理事の選定について

２．報告事項

(1)新たな役員体制について

(2)財団職員体制について

〈第１１回理事会（書面表決）〉

開催年月日：平成 27 年(2015)5 月 27 日（水）

1. 議題

(1)第１号議案　理事長選定の件

〈第１２回理事会〉

開催年月日：平成 27 年(2015)9 月 2 日（水）

開 催 場 所：ビッグハート出雲　黒のスタジオ

１．議題

(1)第１号議案　平成２７年度(2015)公益財団法人出雲市芸術文化振興財団収支補正予算（第１号）

〈第１３回理事会（書面表決）〉

開催年月日：平成 27 年(2015)11 月 16 日（月）

１．議題

(1)第１号議案　平成２７年度(2015)公益財団法人出雲市芸術文化振興財団収支補正予算（第２号）

〈第１４回理事会〉

開催年月日：平成 28 年(2016)2 月 29 日（月）

開 催 場 所：ビッグハート出雲　黒のスタジオ

１．議題

(1)第１号議案　平成２８年度(2016)公益財団法人出雲市芸術文化振興財団事業計画

(2)第２号議案　平成２８年度(2016)公益財団法人出雲市芸術文化振興財団収支予算

(3)第３号議案　公益財団法人出雲市芸術文化振興財団就業規則の一部を改正する規則

(4)第４号議案　公益財団法人出雲市芸術文化振興財団準職員等就業規則の一部を改正する規則

(5)第５号議案　公益財団法人出雲市芸術文化振興財団給与規則の一部を改正する規則

〈第３回評議員会（書面表決）〉

開催年月日：平成 27 年(2015)4 月 1 日（水）

１.議題

(1)第１号議案　理事１名選任の件

〈平成２７年度定時評議員会（第４回評議員会）〉

開催年月日：平成 27 年(2015)5 月 27 日(水)

開催場所 ： ニューウェルシティ出雲　銀河の間

１.報告事項

(1) 平成２６年度(2014)公益財団法人出雲市芸術文化振興財団事業報告について

２.議事

(1)第１号議案　平成２６年度(2014)公益財団法人出雲市芸術文化振興財団収支決算の承認について

(2)第２号議案　公益財団法人出雲市芸術文化振興財団評議員の選任について

(3)第３号議案　公益財団法人出雲市芸術文化振興財団理事の選任について

(4)第４号議案　公益財団法人出雲市芸術文化振興財団監事の選任について

３.一般報告事項

(1)第３回評議員会（補欠理事の選任に係る書面表決）の報告について
(2)第９回理事会（理事長の選定に係る書面表決）の報告について
(3)新たな役員体制について
(4)財団職員体制について

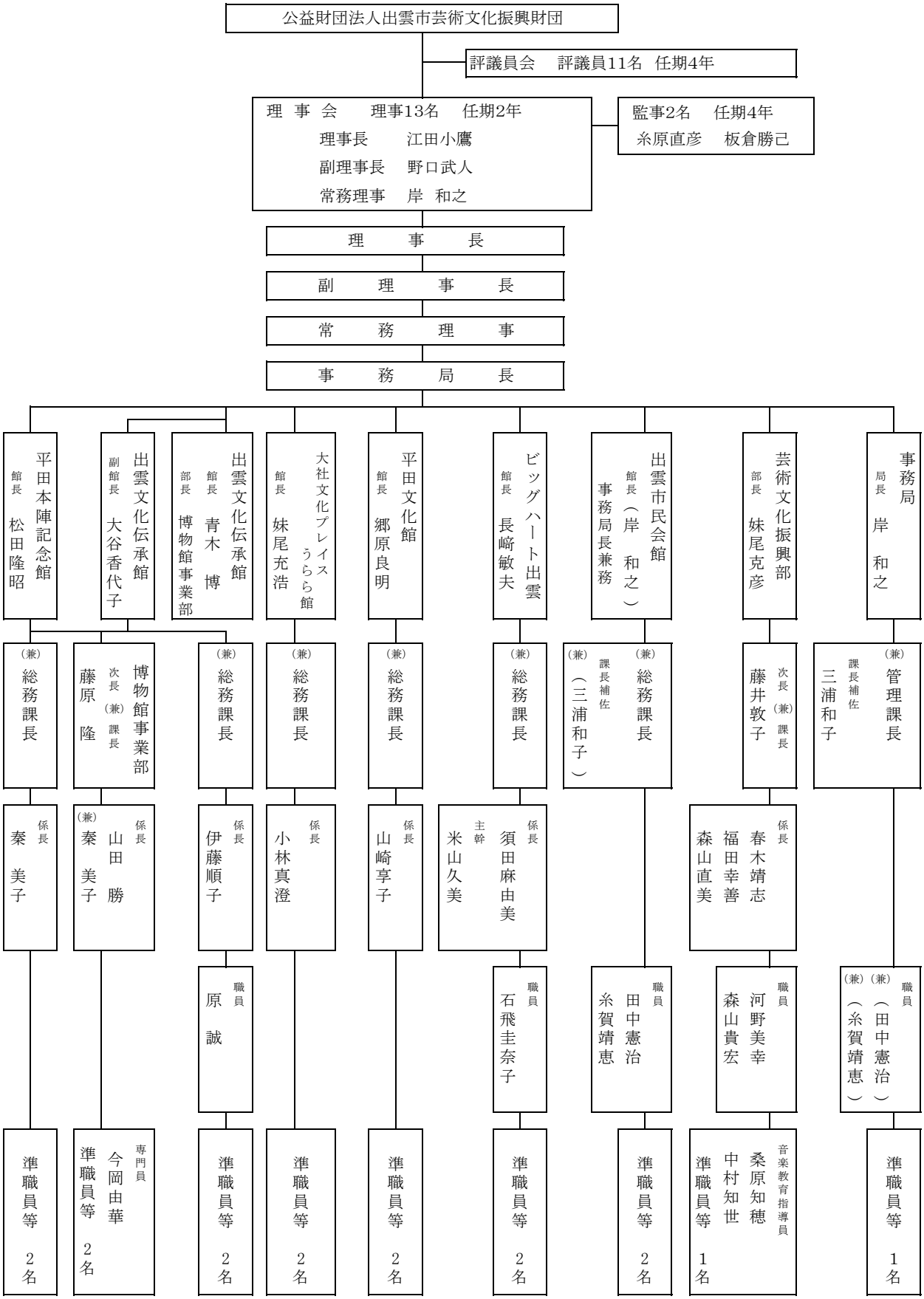
〈第４回評議員・役員合同会〉

開催年月日：平成 27 年(2015)9 月 2 日(水)

開催場所 ： ビッグハート出雲　茶のスタジオ

１．報告事項

(1)平成２７年度公益財団法人出雲市芸術文化振興財団収支補正予算（第１号）概要
(2)平成２７年度財団事業の進捗状況等報告
①博物館事業について（出雲の風外さん（仮称））
②出雲総合芸術文化祭、出雲芸術アカデミー事業について
③出雲芸術アカデミーの演奏

平成27年度公益財団法人出雲市芸術文化振興財団組織図（平成27年6月1日）

理事会は理事13名、監事2名、評議員会は11名で構成しています。職員体制は、職員27名、音楽教育指導員2名、専門員1名、準職員等16名の計46名です。